

山しなのれきしでたいせつな人がいます。きょうはそのうちの「なかとみのかまたり」という人についておはなします。

かれはは六一四年に生まれ、そのころみやこがあったあすかというところでした。

けまり(シカのかわでできたまりをけりあうサッカーのリフティングゲームのようなもの)で、なかのおおえのおうじ(のちのてんじてんのう)となかよくなったかれは、そがのうまこ、といういばりんぼをたおしてせいじのしくみをつくりかえます。そうして、てんのうになったあとのおうじをたすけてかつやくしたのです。

かれのいえがどこにあったのかというと、やましなです！

三じようどおりにあるせきひをみたことはありますか？やつかだいがくメインキャンパスのひがしがわのあたりです。そこには「山階寺跡」とかかれています。

このおうちははもと「陶原ノ家」とよばれ、のちに「山階寺」になったといえます。その山階寺は大和のうつり、「厩坂寺」とよばれ、さらにならのみやこの「興福寺」になりました。興福寺は奈良公園の中にある有名なお寺です。ならの大仏をみにいったことのある人はこのお寺のよこでシカせんべいをあげたかもしれませんよ。「せかいぶんかいさん」にもなっているお寺です。

そんなすごいお寺のおおもととは、ここ、山しなにあったわけですね。

つぎは「なかとみのかまたり」のおはかのはなしをしてみましよう。

おんどくサインー

① だれのはなしでしょう？

()

② ①の人はなんねんまえに生まれましたか？

()

③ ①の人がなかのおおえのおうじといっしょにあそんだものはなんですか？

()

④ ①の人のいえはもととなんとよばれていましたか？

()

⑤ 山階寺は今のなんというお寺につづいていますか？

()

⑥ 興福寺は何いさんになっていますか？

()

⑦ なかとみのかまたりらによつてたおされたのはだれですか？

()

⑧ なかとみのかまたりがすんでいたばしよにたてられているものはなんですか？

()

⑨ あっているものに○をつけましよう。

()

() 興福寺はせかいしぜんいさんになつてい

()

() かまたりはあすかでしごとをした。

()

() かまたりはべつのなまえをかたまりという。

⑩ おもつたことを五行でまとめましよう。

できばえは？



山科の歴史を語るとき絶対に外せない人が何人かいるのですが、中でも外せないのが中臣鎌足(藤原鎌足)と天智天皇です。ということで今日はまず中臣鎌足の話です。

中臣鎌足は六一四年に生まれ、飛鳥(今の奈良県明日香村)で仕事をしました。そのころは飛鳥に都があったのです。

蹴鞠(シカの皮でできたまりをけりあうサッカー)のリフティングゲームのようなもので、中大兄皇子(のちの天智天皇)となかよくなった鎌足は、天皇をしのぐ勢いをつけてきた蘇我馬子をたおして社会の仕組みを作り変えます。(大化の改新) そうして即位後の天智天皇を助けて活躍したのです。

彼の家はどこにあったのかというと、じゃじゃーん、われらが山科! 三条通に面して、石碑がたてられているのですが見たことはありますか? 京都薬科大学メインキャンパスの東がわのあたりです。「山階寺跡」と書かれています。

中臣鎌足の家はもともと「陶原ノ家」と呼ばれ、のちに「山階寺」になったといいます。そのご山階寺は大和にうつり、「厩坂寺」と呼ばれ、さらに平城京の「興福寺」になりました。興福寺は奈良公園の中に今でもある有名なお寺です。奈良の大仏を見に行ったことのある人はこのお寺のよこでシカせんべいをあげたかもしれませんよ。世界文化いさんにもなっているお寺です。

そんなすごいお寺のおおもとは、ここ、山科にあったわけですね。

つぎは中臣鎌足のお墓の話をしてみましょう。

音読サイン↓

① だれの話でしょう?

()

② ①の人は今から何年前に生まれましたか?

()

③ ①の人が中大兄皇子といっしょにあそんだものは何ですか?

()

④ ①の人の家はもともとなんとよばれていましたか?

()

⑤ 山階寺は今の何というお寺につづいていますか?

()

⑥ 興福寺は何いさんになっていますか?

()

⑦ 中臣鎌足らによってたおされたのはだれですか?

()

⑧ 中臣鎌足が住んでいた場所にたてられているものはなんですか?

()

⑨ あっているものに○をつけましょう。

()

() 興福寺は世界しぜんいさんになっている。

() 中臣鎌足は飛鳥で活やくした。

() 天智天皇は中臣鎌足のけらいだった。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できればは?



山科の歴史を語るとき絶対に外せない人が何人かいるのですが、中でも外せないのが中臣鎌足（藤原鎌足）と天智天皇です。ということで今日はまず中臣鎌足の話です。

中臣鎌足は六一四年に生まれ、飛鳥（今の奈良県明日香村）で仕事をしました。そのころは飛鳥に都があったのです。

蹴鞠（シカの皮でできたまりをけりあうサッカーのリフティングゲームのようなもの）で、中大兄皇子（のちの天智天皇）と仲良くなった鎌足は、天皇をしのぐ勢いをつけてきた蘇我馬子をたおして社会の仕組みを作り変えます。（大化の改新）そうして即位後の天智天皇を助けて活躍したのです。

彼の家はどこにあったのかというと、じゃじゃーん、われらが山科！ 三条通に面して、石碑がたてられているのですが見たことはありますか？ 京都薬科大学メインキャンパスの東側のあたりです。「山階寺跡」と書かれています。

中臣鎌足の家はもともと「陶原ノ家」と呼ばれ、のちに「山階寺」になったといいます。そうして、その後山階寺は大和にうつり、「厩坂寺」と呼ばれ、さらに平城京の「興福寺」になりました。興福寺は奈良公園の中に今でもある有名なお寺です。奈良の大仏を見に行ったことのある人はこのお寺の横でシカせんべいをあげたかもしれませんよ。世界文化遺産にもなっているお寺です。

そんなすごいお寺のおおもとは、ここ、山科にあったわけですね。

今回は中臣鎌足のお墓の話をしてみましょう。

音読サイン↓

① 何の話でしょう？

② ①の人は今から何年前に生まれましたか？

③ ①の人が中大兄皇子といっしょにあそんだものは何ですか？

④ ①の人の家はもともとなんとよばれていましたか？

⑤ 山階寺は今の何というお寺に続いていますか？

⑥ 興福寺は何遺産になっていますか？

⑦ 中臣鎌足らによってたおされたのはだれですか？

⑧ 中臣鎌足が住んでいた場所にたてられているものはなんですか？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（ ） 興福寺は世界自然遺産になっている。

（ ） 中臣鎌足は飛鳥で活躍した。

（ ） 天智天皇は中臣鎌足のけらいだった。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できればは？

